

議題 1

第2次しろい健康プラン自殺対策計画のパブリック・コメント実施結果について

「第2次しろい健康プラン 自殺対策計画（素案）」について、市民の皆様からご意見を募集しました結果、寄せられたご意見の概要とこれに対する市の考え方は、下記のとおりです。

なお、白井市健康づくり推進協議会での審議を経て「第2次しろい健康プラン 自殺対策計画」を策定します。

案 件	第2次しろい健康プラン 自殺対策計画（素案）		
募集期間	平成30年12月15日（土）から平成31年1月14日（月・祝） 31日間		
意見の件数 （意見書提出者数）	2件（2人）		
意見の取り扱い	修正	素案を修正するもの	0件
	既記載	既に素案に盛り込んでいるもの	1件
	参考	素案には反映できないが今後の参考とするもの	1件
	その他	素案には反映できないが意見として伺ったもの	0件

（第2次しろい健康プラン 自殺対策計画策定関係）

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え
困っていたり、サインを出している人を見かけた際に、勇気をもって声をかけたり、人を呼んだりすることができる市民を増やしていくことで事態の悪化を防ぐことができるのではないか。	1	市では悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守るゲートキーパー（命の門番）の役割が担える市民が増えることが重要であるととらえております。 このことを踏まえ、今年度から地域で活動している関係団体・機関の人を対象にゲートキーパー養成講座を実施しています。 さらに今後は、本計画に目標値を定めて、ゲートキーパーの養成に取り組んでまいります。 【既記載】 第4部2-(1)様々な分野でのゲートキーパー（命の門番）の養成
引きこもりの人に地域で実施している催し物やスポーツなどの情報が行き渡っていないのではないか。 引きこもりの人にも身近な地域での様々な催事情報等がお知らせできれば、興味があるものに参加してみようと思い、外に出るきっかけになるのではないか。	1	本計画では自殺のリスクを抱える可能性のある人を支援するため、孤立を防ぐ居場所づくりや交流の場づくりの充実、相談体制の充実及び見守り組織の連携・強化を図ることとしております。 これらの事業の実施にあたっては、いただいた意見も踏まえ、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の活用など情報提供の手段を検討し、市民に必要な情報が届くよう、より一層の周知に努めてまいります。 【参考】

